

TOTO商品 メーカー希望小売価格改定の件

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
平素は弊社商品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度TOTO株式会社より、2024年8月1日受注分より、国内の住宅設備機器商品のメーカー希望小売価格を下記の通り改定するとの連絡がございましたので、ご案内申し上げます。

詳細につきましては、TOTO株式会社より連絡があり次第、改めてご案内いたしますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 実施時期:2024年8月1日 TOTO受注分より

2. 改定理由:

TOTOでは全社をあげて生産性の向上、合理化によるコストダウン、諸経費の削減を行ってきました。しかしながら、外部調達コストなどの上昇が続いており、企業努力だけではコストアップに対応することが困難な状況となっております。

つきましては、このような厳しい環境の下、メーカー希望小売価格を改定することになりましたので、ご案内申し上げます

3. 主な商品と改定率

| 対象商品 | 改定率 |
|-----------------------|---------------|
| 衛生陶器 ※1 | 平均5%(4~248%) |
| ウォシュレット(一体形便器・シートタイプ) | 平均3%(1~5%) |
| 水栓金具 ※1 | 平均11%(1~200%) |
| ユニットバス・システムバス | 平均2%(2~5%) |
| 洗面化粧台 | 平均3%(2~10%) |
| システムキッチン | 平均3%(2~9%) |

※1:衛生陶器・水栓金具の改定率は、出荷量僅少により生産・調達コストが大幅に見合わない商品も含まれます。

以上